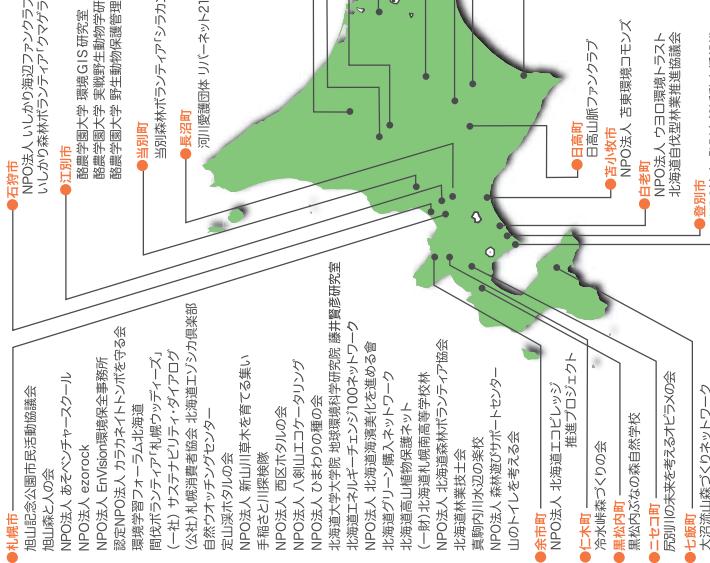


KITA-NET Network

北海道に広げていこう、環境のネットワーク



正会員
60団体・1,849人
賛助会員
5団体
10企業・団体



MESSAGE

MESSAGE

北海道の環境中間支援の先駆である北海道環境財団が20周年を迎えました。

設立から今日まで、北海道環境財団のご功績に敬意を表します。

2008年、中間支援会議・北海道（4組織のコンソーシアム）が誕生し、

きたネットも一員として「環境☆ナビ北海道」の設置・運用、

「もうひとつの環境白書」の発行などの活動を行っています。

■環境中間支援会議 北海道環境財団ホームページ
環境☆ナビ北海道 環境☆ナビ北海道運営委員会/NPO法人北海道市民環境ネットワーク
環境☆ナビ北海道 営業担当者会議会/NPO法人北海道市民環境ネットワーク
環境☆ナビ北海道 ホームページ URL: <http://enavi-hokkaido.net/>



COLUMN

きたネットで担当した学生ボランティア派遣活動が、
社会活動のマッチング事業に発展。

きたネット理事
草野 竹史 (NPO法人 ezorock)

何百人といふ都市部の若者が北海道各地の環境活動に派遣し、現場の経験を積む機会を作り出すことにつながっています。

人々はまたネットの中で行っていた事業を、

元々は活動するNPOが担っているというこの流れ

は、正直なところ、支援としての一つの成果ともいえるかもしれません。

きたネットのような「中間支援組織」というのは、各地で活動されている団体のみなさんの運営を、一人ひとりが「手伝わなければいけない」から、内閣府の多様な人たちのネットワークで、モード、金、情報（ノハハ）といった面でもサポートする組織と私は理解しているのですが、正直なところ、支援としては簡単ではなく、具体的な成果を示すことはとても難しい面があります。私たちは組織を運営していく感じじであります。お困りごとというのには、あまり自覚症状がない、外の人から「こういうやり方もあるよ」と一言きっかけがあるだけで、組織が抱える課題に気が付くことがあります。

きたネットは、そんなきっかけを作りながら、内部の多様な人のネットワークの力で個々の経験は今後の活動にも大きく影響しますが、その経験がボランティア派遣制度で、学生の環境活動を推進しようとしている、学生を担当していく制度があり、私はその一部を担当していました。会員団体からボランティア情報を集めました。会員団体に発信し、申し込みがあればマッチングし、活動終了後には旅費の精算を行うという流れで、学生とのネットワークづくりを担っています。数年後で、その制度自体は無くなっていますが、その経験は今後の私の活動で大きくなることでしょう。それが、お困りごとというのには、あまり自覚症状がない、外の人から「こういうやり方もあるよ」と一言きっかけがあるだけで、組織が抱える課題に気が付くことがあります。

きたネットは、そんなきっかけを作りながら、内閣府の多様な人たちのネットワークの力で個々の経験は今後の活動にも大きく影響しますが、その経験がボランティア派遣制度で、学生の環境活動を推進しようとしている、学生を担当していく制度があり、私はその一部を担当していました。会員団体からボランティア情報を集めました。会員団体に発信し、申し込みがあればマッチングし、活動終了後には旅費の精算を行うという流れで、学生とのネットワークづくりを担っています。数年後で、その制度自体は無くなっていますが、その経験は今後の私の活動で大きくなることでしょう。それが、お困りごとというのには、あまり自覚症状がない、外の人から「こういうやり方もあるよ」と一言きっかけがあるだけで、組織が抱える課題に気が付くことがあります。

きたネットは、そんなきっかけを作りながら、内閣府の多様な人たちのネットワークの力で個々の経験は今後の活動にも大きく影響しますが、その経験がボランティア派遣制度で、学生の環境活動を推進しようとしている、学生を担当していく制度があり、私はその一部を担当していました。会員団体からボランティア情報を集めました。会員団体に発信し、申し込みがあればマッチングし、活動終了後には旅費の精算を行うという流れで、学生とのネットワークづくりを担っています。数年後で、その制度自体は無くなっていますが、その経験は今後の私の活動で大きくなることでしょう。それが、お困りごとというのには、あまり自覚症状がない、外の人から「こういうやり方もあるよ」と一言きっかけがあるだけで、組織が抱える課題に気が付くことがあります。

INFORMATION インフォメーション

「きたネットオーラム2017」

「北海道の生物多様性を守る、新しい力」

昨年12月9日に札幌市で開催された「きたネットオーラム」の録画を公開しています。中村大太教諭の基調講演会、知床博物館長の玉置司氏による「北海道の生物多様性を守る、新しい力」、氏の新規開拓による「北海道の生物多様性を守る、新しい力」、そして3つの分科会、計6本の録画を公開しています。ぜひご覧ください。

きたネットTV <http://kitanettv.blogspot.jp/2018/01/2017.html>

06 きたネットニュース

KITA-NET NEWS 2018/03

きたネット

きたネットWeb <http://www.kitanet.org/>
ラプラス・クリーンアップin北海道 <http://www.love-earth-hokkaido.jp>
きたマップ <http://kitamap.net>
環境情報Blog <http://blog.goo.ne.jp/kitanet-staff>
きたネットFacebook <https://www.facebook.com/kitanet.org>



きたネットの活動にご寄附・ご賛賛をいただいたみなさまへ。ありがとうございました。(順不同)

きたネット奨励会員／北海道の環境活動を支援する企業・団体

網走市環境協同組合／エムフォトワークス株式会社／五島冷熱株式会社
小南印刷株式会社／株式会社櫻井千田／公益財團法人知床自然大学院大学設立財団／親切会北海道支部

株式会社北海環境計画北海道支社／DCMホームマーケット株式会社／株式会社オール／株式会社社建
株式会社アリフレス・センター／北海道自動車処理協同組合

公益財團法人北海道新聞野生生物基金／一般財團法人前田一步園財团／雪印種苗株式会社

親切会北海道支部／株式会社TOKIサービス／株式会社江上／株式会社リコーソンショナーピス

株式会社カントリートラック・サポート株式会社／伊丹車輛株式会社北広島支店／丸利伊丹車輛株式会社

きたネットの活動にご寄附・ご賛賛をいたいたみなさまへ。ありがとうございました。(順不同)

公益財團法人日本賃貸住宅管理協会北海道支部／ロック／公益社団法人全国賃住宅经营者協会北海道支部
全国賃貸管理ビジネス協会北海道支部／DCMホームマーケット株式会社／一般社団法人札幌空調衛生工業事業協会

株式会社北堀／株式会社ドーコン／山本建設株式会社／札幌空調衛生工業事業協会
北海道中央バス株式会社／石上車輛株式会社／株式会社フアズ／株式会社社會櫻井千田

株式会社セクト／株式会社TKDサービス／株式会社江上／株式会社リコーソンショナーピス
株式会社カントリートラック・サポート株式会社／伊丹車輛株式会社北広島支店／丸利伊丹車輛株式会社

[NPO法人 北海道市民環境ネットワーク事務局]

〒060-0061 札幌市中央区南1条西5丁目8 愛生館ビル5F

Tel 011-215-0148
Fax 011-215-0149
E-mail office@kitanet.org

一般財團法人
セイジハイブン記念財団

きたネットは、一般財團法人セイジハイブン記念財団から助成を受け、
北海道の自然環境を子どもたちの未来へ引き継ぐために活動を行っています。

きたネットは、一般財團法人セイジハイブン記念財団から助成を受け、
北海道の自然環境を子どもたちの未来へ引き継ぐために活動を行っています。

きたネットは、一般財團法人セイジハイブン記念財団から助成を受け、
北海道の自然環境を子どもたちの未来へ引き継ぐために活動を行っています。

きたネットは、一般財團法人セイジハイブン記念財団から助成を受け、
北海道の自然環境を子どもたちの未来へ引き継ぐために活動を行っています。

きたネットは、一般財團法人セイジハイブン記念財団から助成を受け、
北海道の自然環境を子どもたちの未来へ引き継ぐために活動を行っています。